

# Language Programs 2024

インテンシブ・プログラムと  
言語学習のすすめ



英語  
フランス語  
ドイツ語  
中国語  
朝鮮語  
スペイン語  
ロシア語  
イタリア語  
ポルトガル語  
アラビア語  
インドネシア語  
日本手話



関西学院大学

KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

教務機構 言語教育研究センター

# Language Program

インテンシブ・プログラムと言語学習のすすめ

教務機構  
言語教育研究センター

## 6つの 特徴



### 2

コミュニケーション能力  
養成のための  
フランス語/ドイツ語  
インテンシブ・プログラム



### 5

フランス/ドイツの  
大学で学ぶ  
1ヶ月の海外研修  
プログラム



### 1

ネイティブ教員のみで  
行う多彩な  
英語インテンシブ・  
プログラム



### 4

イタリア語、  
アラビア語、  
日本手話などの  
多彩な選択言語



### 3

疑似留学体験ができる  
「英語コミュニケーション  
文化」副専攻 (MS)  
プログラム



## 開講プログラム概要

開講プログラム概要		対象学部	コース/科目
英語インテンシブ	学部必修/選択必修に代わる科目	神・社会・法・経済・商・理 神・文・社会・法・経済・商・人間福祉	入門英語コース インテンシブ・イ
	選択科目	全学部	スキルアップ・コ コンテンツ・コー
フランス語インテンシブ	学部必修/選択必修に代わる科目	文 <sup>※1</sup> ・社会・法・経済・商・国際 <sup>※2</sup>	初級Ⅰ/Ⅱ
	選択科目	全学部	初級Ⅲ/中級
ドイツ語インテンシブ	学部必修/選択必修に代わる科目	神・文 <sup>※3</sup> ・社会・法・経済・商・国際 <sup>※2</sup>	初級Ⅰ/Ⅱ
	選択科目	全学部	初級Ⅲ/中級
選択言語	選択科目	全学部	p.20を参照

※1 文学言語学科フランス文学フランス語学専修の学生は、自由履修科目として履修します。

※2 初級Ⅱは選択科目として履修します。

※3 文学言語学科ドイツ文学ドイツ語学専修の学生は、自由履修科目として履修します。



## 6

外国語学習を  
サポートする  
充実した視聴覚室

言語教育研究センター提供プログラムに関する情報は  
ここから入手しよう！



言語教育研究センター  
キャビネット



SNS では授業風景等を配信中！



言語教育研究センター公式 Instagram  
(@kwansei\_languagecenter)

## CONTENTS

教員紹介 3

### 英語インテンシブ・プログラム

プログラムの特徴／出席・遅刻の制度	5
カリキュラム	6
入門英語コース	7
インテンシブ・イングリッシュ・コース	8
スキルアップ・コース&コンテンツ・コース履修手続	9
スキルアップ・コース	10
コンテンツ・コース	12
「英語コミュニケーション文化」副専攻（MS）プログラム	14

### フランス語／ドイツ語インテンシブ・プログラム

プログラムの特徴／カリキュラム／出席・遅刻の制度	15
申込・選考スケジュール／履修手続	16
フランス語インテンシブ・プログラム	17
ドイツ語インテンシブ・プログラム	18
フランス語／ドイツ語海外研修	19

### 選択言語

履修手続	20
選択言語科目	22
e-learning 教材	23
言語教育研究センター視聴覚室	24
学内実施の英語運用能力試験	25
K.G. ポートフォリオ	26

# Teacher's Introduction

## 教員紹介



中国語

カ ウンエン  
何 云艶



中国語

キ キンヒ  
季 鈞菲



中国語

チン ガクユウ  
陳 学雄



スペイン語

カルロス イサベル  
Carlos Isabel



英語

ブライアン ワイトウィッチ  
Brian Wojtowicz



英語

クレア ムレイ  
Claire Murray



英語

クレイグ ギャンブル  
Craig Gamble



英語

クレイグ メーテンス  
Craig Mertens



英語

リオン タウンゼンド・ナカイ  
Leon Townsend-Nakai



英語

メリッサ ハミルトン  
Melissa Hamilton



英語

マイケル デルヴ  
Michael Delve



英語

マイケル パリッシュ  
Michael Parrish



英語

スティーブ マクナマラ  
Stephen McNamara



英語

スチュアート カニンハム  
Stuart Cunningham



英語

トーマス ストリンガー  
Thomas Stringer



英語

キクチ ナギサ  
菊池 渚



英語

タダ サオリ  
多田 さおり



英語

アンドリュー ナウラン  
Andrew Nowlan



英語

アンドリュー フィルポット  
Andrew Philpott



英語

ハーラン ケレム  
Harlan Kellem



英語

ジャック ハーディー  
Jacques Hardy



英語

ジェームズ ハーバック  
James Herbach



英語

ジョナサン ワトキンス  
Jonathan Watkins



英語

マイケル ウィルキンス  
Michael Wilkins



英語

オアナ マリア クセン  
Oana Maria Cusen



英語

オリバー ローズ  
Oliver Rose



英語

ロバート ヒギンズ  
Robert Higgins

# ENGLISH

## 英語インテンシブ・プログラム



### 「聞く・話す・読む・書く」

の総合的な英語力アップによって、英語を用いたコミュニケーション力を養い、世界で活躍できる国際人を育成します。



### プログラムの特徴

#### POINT 1

#### オールイングリッシュの少人数授業

英語を母語とする教員が、プログラム全ての授業を担当します。定員が12～25名の少人数クラスで、グループワークやプレゼンテーションなどの様々なアクティビティを行いながら、英語力を身につけます。入門英語は、ネイティブ教員と日本人教員による授業を組み合わせることにより、さらなる英語力アップを図ります。

#### POINT 2

#### レベル別の授業

自分自身のレベルに合ったクラスで学ぶことで、英語力の向上を目指します。インテンシブ・イングリッシュ・コースでは、通常は2年かけて修得する学部必修（選択必修）の英語科目を1年半で修得することができます。

#### POINT 3

#### 目的別の英語スキルアップ&コンテンツ・ラーニング

幅広いラインナップの科目から、自分の学習目的に合った科目を選択できます。“英語を”学ぶスキルアップ・コースと“英語で”学ぶコンテンツ・コースの相乗効果で、英語力強化はもちろん、英語圏の文化や専門分野についても理解を深めます。

重要

### 出席・遅刻の制度

- ・授業開始に遅れると「遅刻」となり、30分以上授業に出席しない場合は「欠席」として取り扱う。
- ・遅刻2回を欠席1回とみなす。
- ・欠席は理由の如何に関わらず「欠席」として取り扱う。
- ・「不合格」となる欠席の回数は右表の通りとする。
- ・不合格となった場合、その後の授業に出席することはできない。
- ・遅刻1回につき1点、欠席1回につき2点を、最終成績から減点する。
- ・入門英語コースはこの通りではない。別途履修時に説明する。

	欠席
週1回科目	3
週2回科目	4
週3回科目	6

## 英語インテンシブ・プログラム カリキュラム

( ) 内は単位数

	コース名	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
		春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
必修科目	学部必修 (選択必修) 英語レギュラー・コース	詳細は p.7 の「学部開講英語科目履修体系」参照							
	<b>入門英語コース</b> *1 学部混合クラスで基礎的な英語運用能力を養成 対象：神・社会・法・経済・商・理学部生 詳細は p.7	入門英語 I A (1) 入門英語 I B (1)	入門英語 I A (1) 入門英語 I B (1)	入門英語 II A (1) 入門英語 II B (1)	入門英語 II A (1) 入門英語 II B (1)				
	<b>インテンシブ・イングリッシュ・コース</b> 学部混合・習熟度別クラスで総合的な英語運用能力を養成 対象：神・文・社会・法・経済・商・人間福祉学部生 詳細は p.8	春学期 開始 スプリング・インテンシブ・イングリッシュ (2)*2	インテンシブ・イングリッシュ (3)	インテンシブ・イングリッシュ (3)	*1 英語クラス分けテスト (GTEC) により選考。 *2 入学前申込。英語クラス分けテスト (GTEC) により選考。				
選択科目	<b>スキルアップ・コース</b> 学習目的別・レベル別クラスで特定の英語スキルの向上を目指す 詳細は p.10	秋学期 開始 学部英語科目 (2) または 入門英語 I A (1) 入門英語 I B (1)	インテンシブ・イングリッシュ (3)	インテンシブ・イングリッシュ (3)	Skills-based English (Basic/ Speaking & Listening/ Writing/ Reading/ Academic/ BusinessA・B/ TOEFL L&S/ TOEFL R&W/ TOEIC/ TOEIC for BusinessA・B/IELTS L&S/ IELTS R&W/ IELTS Introduction) 自分に合ったレベルのクラスで必要とするスキルを伸ばす				
	対象：全学部生	<b>コンテンツ・コース</b> 様々なテーマについて“英語で”学び、実践力を高める 詳細は p.12		Special English Seminar (1) 夏休みに開講する 5 日間の集中授業					
		Project-based Seminar in English (Study Abroad/ Career English/ Critical Writing/ Japan Studies/ Global Issues Studies) (2) クラスの仲間と取り組む課題を通して、実践的な英語力と知識を身につける 「英語コミュニケーション文化」副専攻 (MS) プログラムコア科目 Language and Communication/ Culture and Society/ Academic Writing and Presentation (2) 海外の大学さながらの環境でネイティブ教員から専門知識を学ぶ							

本学では、下表のとおり、英語運用能力に対応した英語教育を提供しています。

	CEFR ※1	GTEC(LR) ※2	TOEIC® L&R TEST ※2	TOEFL ITP® TEST ※2
【全学開講】 スプリング・インテンシブ・イングリッシュ インテンシブ・イングリッシュ	C2	460~	—	—
	C1	400~	945~	590~
【学部開講】 英語科目	B2	330~	785~	533~
	B1	270~	550~	443~
【全学開講】 入門英語	A2	190~	225~	—
	A1	~189	120~	—

※1 ヨーロッパ言語共通参照枠 (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, Teaching, Assessment, 「セフアール」) は、ヨーロッパ評議会が 2001 年に公表した言語学習・教授・評価のための指標です。現在は、ヨーロッパを中心として世界で言語教育や検定試験のレベル分け、それぞれのレベルの学習内容を決める基準として用いられています。CEFR (2001) では言語学習のレベルは、主に A1, A2, B1, B2, C1, C2 の 6 つのレベルに分けられていて、初めて学習するものは A レベルで「基礎段階の言語使用者」、B は「自立した言語使用者」、C は「熟達した言語使用者」と説明されています。

※2 GTEC、TOEIC® L&R TEST、TOEFL ITP® TEST の換算の点数は、あくまでも目安です。

<出典> GTEC：ベネッセコーポレーション TOEIC® L&R TEST：IIBC TOEFL ITP® TEST：ETS

〈参考〉 **学部開講英語科目履修体系** 2024年度入学生のカリキュラムです。

( ) 内は単位数

	1年次		2年次	
	春	秋	春	秋
神	(リーディング) 甲 (1) (リーディング) 乙 (1)	(ライティング) 甲 (1) (ライティング) 乙 (1)	(コミュニケーション) 甲 (1) (コミュニケーション) 乙 (1)	(総合) 甲 (1) (総合) 乙 (1)
文	A I (1) B I (コミュニケーション) (1)	A II (1) B II (コミュニケーション) (1)	A III (1) B III (1)	A IV (1) B IV (1)
社会	English Communication A (1) English Communication B (1)	English Communication C (1) English Communication D (1)		
法	I A (LR) (1) I A (SW) (1)	I B (LR) (1) I B (SW) (1)	II A (LR) / II B (LR) (1) II A (SW) / II B (SW) (1)	II A (LR) / II B (LR) (1) II A (SW) / II B (SW) (1)
経済	I a (1) I b (1)	I c (1) I d (1)	II a (1) II b (1)	II c (1) II d (1)
商	I (リーディング) (1) I (コミュニケーション) (1)	II (リーディング) (1) II (コミュニケーション) (1)	III (リーディング) (1) III (コミュニケーション) (1)	IV (リーディング) (1) IV (コミュニケーション) (1)
理/工/生命環境/ 建築	リーディング I A (1) ライティング I A (1) コミュニケーション I A (1)	リーディング I B (1) ライティング I B (1) コミュニケーション I B (1)	リーディング II A (1) ライティング II A (1) コミュニケーション II A (1)	リーディング II B (1) ライティング II B (1) コミュニケーション II B (1)
総合政策	English Communication I (4) English Communication III (4)	English Communication II (4) English Communication IV (4)	English Communication III (4) English Communication V (4)	English Communication IV (4) English Communication VI (4)
人間福祉	講読 A (1) 表現 A (1)	講読 B (1) 表現 B (1)	講読 C (1) 表現 C (1)	講読 D (1) 表現 D (1)
教育	A I (1) B I (コミュニケーション) (1) English for Young Learners I (1)	A II (1) B II (コミュニケーション) (1) English for Young Learners II (1)	A III (1) B III (1) 子どもと英語 I (1) Advanced English I (1)	A IV (1) B IV (1) 子どもと英語 II (1) Advanced English II (1)
国際	国際学部事務室に確認してください。			

## 入門英語コース

科目名

**入門英語 I A / I B / II A / II B** 学部必修(選択必修)に代わる科目

1年次春学期より基礎的な英語運用能力を養成します。ネイティブ教員と日本人教員による相互の連携により、効果的に「聞く・話す・読む・書く」の4技能を伸ばします。

1年次春学期・秋学期に「入門英語 I A / I B」(いずれも各学期とも週1回・1単位)、2年次春学期・秋学期に「入門英語 II A / II B」(いずれも各学期とも週1回・1単位)を履修します。

対象

神・社会・法・経済・商・理学部生

単位数

合計 8 単位

定員

25 名

履修条件

入学前受検の英語クラス分けテスト (GTEC) の結果により、入学時に履修を指定。

履修上の注意

- ・「入門英語 I A」2単位を修得することを「入門英語 II A」の、「入門英語 I B」2単位を修得することを「入門英語 II B」の先修条件とする。
- ・学部レギュラー・コースへの変更を希望する場合、所属学部で定める手続きに従うこと。
- ・社会学部の学生は、原則1年次春・秋学期に「入門英語 I A / I B」(合計4単位)を修得することでコース履修が終了する。



詳細はkwicを  
チェック!

# インテンシブ・イングリッシュ・コース

科目名	スプリング・インテンシブ・イングリッシュ/ インテンシブ・イングリッシュ			学部必修 (選択必修) に代わる科目
	1 年次春学期または秋学期より集中的な英語の授業を履修します。自分のレベルに合った学部混合クラスで、「聞く・話す・読む・書く」の 4 技能のレベルアップを目指します。			
	【1 年次春学期開始】1 年次春学期に「スプリング・インテンシブ・イングリッシュ」(週 2 回・2 単位) を、1 年次秋学期・2 年次春学期に「インテンシブ・イングリッシュ」(週 3 回・3 単位) を履修			
	【1 年次秋学期開始】1 年次秋学期・2 年次春学期に「インテンシブ・イングリッシュ」(週 3 回・3 単位) を履修			
対象	神・文・社会・法・経済・商・ 人間福祉学部の 1 年生 (2024 年度入学生)	単位数	【1 年次春学期開始】合計 8 単位 【1 年次秋学期開始】合計 6 単位	定員 1 クラス 25 名
履修条件	【1 年次春学期開始】入学前に申し込み、および英語クラス分けテスト (GTEC) による選考に合格。 【1 年次秋学期開始】1 年次春学期に「入門英語 I A / I B」または所属学部必修 (選択必修) 言語教育科目 (英語) 2 単位を修得、および言語教育研究センターが実施する選考に合格。			
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スプリング・インテンシブ・イングリッシュの単位を修得できなかった場合は、1 年次秋学期より所属学部のレギュラー・コースに戻り、未修得の単位を修得する。</li> <li>・人間福祉学部生で第二言語として「英語コミュニケーション」を選択している学生は、インテンシブ・イングリッシュ・コースに申し込むことはできない。</li> <li>・インテンシブ・イングリッシュ・コース履修者はフランス語/ドイツ語インテンシブ初級 I / 初級 II を履修できない。</li> <li>・社会学部生および所属学部必修 (選択必修) の英語科目が単位認定された学生も、インテンシブ・イングリッシュ・コースを選択した場合は、合計 8 単位または 6 単位を修得する必要がある。</li> <li>・クラスはレベル別に指定するため、選択することはできない。</li> <li>・インテンシブ・イングリッシュ・コース履修者は、原則として途中でコースを放棄し、所属学部のレギュラー・コースに戻ることはできない。</li> </ul>			

## 1 年次秋学期開始 申込・選考スケジュール

### 説明会

インテンシブ・イングリッシュ・コースの概要や申込方法について説明します。また、担当教員や授業内容についても紹介します。

日程	5 月 13 日 (月) 12:45 ~ 13:15
	5 月 29 日 (水) 12:45 ~ 13:15
	6 月 7 日 (金) 12:45 ~ 13:15

※説明会に参加できなくても、コースへの申し込みは可能です。  
※場所は kwic で確認してください。

### Web 申込 & 選考

右記 QR コードからアクセスし、申込フォームに必要な事項を入力の上送信してください。kwic にも申請フォームを掲載しています。

申込期間: 6 月 3 日 (月) ~ 14 日 (金) 16:50

A. B. C. のうちいずれかのスコアで選考します。

A. 全学 TOEIC® (大学が実施する TOEIC® L&R IP テスト) ※総合政策学部を除く 1 年生受験必須

試験日: 5 月 31 日 (金) ~ 6 月 10 日 (月) (オンラインで実施)

詳細は p.25。受験申込、受験後の点数表提出不要。

B. 大学が実施する TOEFL ITP® TEST

試験日: 4 月 27 日 (土) 申込期間: 3 月 18 日 (月) ~ 4 月 19 日 (金)

詳細は p.25。受験後の点数表提出不要。

C. その他の TOEFL® TEST または TOEIC® L&R TEST

A. B. 以外で受験した TOEFL iBT® TEST、TOEFL ITP® TEST、TOEIC® L&R TEST (IP テスト含む) のスコアで選考を希望する場合は、申込時に点数表原本の写真を添付して申請。

※ TOEFL iBT® TEST、TOEFL ITP® TEST は受験年から 2 年以内のスコアのみ有効。

※スプリング・インテンシブ・イングリッシュ履修者は Web 申込は不要。必要に応じてスコアの提出のみ行うこと。(申請方法は別途連絡)

※1 年次秋学期開始の場合、インテンシブ・イングリッシュ・コースとフランス語またはドイツ語インテンシブ・コースの併願は可能。ただし、両方のコースに合格した場合、どちらか一方を選択する。

※申込期間を過ぎてのキャンセルは不可。



### 選考結果発表

7 月 5 日 (金) 9:00 kwic にて発表

### 履修者の声





# スキルアップ・コース&コンテンツ・コース

## 履修手続

スキルアップ・コース、コンテンツ・コースの科目 (p.10 ~ 13) を履修するには以下の手続きが必要です。

### STEP 1

#### 各科目の履修に必要なレベル認定を申請する

※一部レベル認定不要の科目もあります。

レベル	TOEFL ITP® TEST / TOEFL iBT® TEST	TOEIC® L&R TEST (IP テスト含む)	IELTS (Academic Module)	実用英語技能検定
L1 (Level1)	450 点以上 / 45 点以上	500 点以上	4.5 以上	—
L2 (Level2)	475 点以上 / 53 点以上	550 点以上	—	2 級以上
L3 (Level3)	500 点以上 / 61 点以上	600 点以上	5.0 以上	—
L4 (Level4)	550 点以上 / 79 点以上	750 点以上	6.0 以上	準 1 級以上

※受験年から 2 年以内のスコア。但し、TOEIC® L&R TEST、実用英語技能検定は有効期限なし。

#### 申請方法

右記 QR コードからアクセスし、関学システム ID・PASS にてログインのうえ、申請フォームより申請してください。  
kwic にも申請フォームを掲載しています。  
申請時には、上記いずれかの点数表原本の画像が必要



#### 申請期限

春学期履修用締切：4 月 3 日 (水) 16:50  
秋学期履修用締切：9 月 6 日 (金) 16:00  
※随時申請を受け付けていますが、履修する学期によって提出期限が定められています。

#### 提出不要の点数表

- 以下の点数は自動的にレベル認定されるため、提出は不要です。
- ① 2019 年度以降に学内にて実施の TOEIC® L&R IP テスト (オンライン含む)、TOEFL ITP® TEST (p.25 参照)
  - ② 2016 年度以降に 1、3 年生を対象に 5、6 月に実施された全学 TOEIC® (オンライン含む)
  - ③ 生協で実施された無料 TOEFL ITP® TEST
  - ④ 2017 年 11 月以降に生協で実施された有料 TOEFL ITP® TEST
  - ⑤ インテンシブ・イングリッシュ・コース申込時のスコア
  - ⑥ 「英語コミュニケーション文化」副専攻プログラム出願時のスコア/級
  - ⑦ 2017 年 1 月以降に国際教育・協力センター開講科目履修のために提出したスコア/級

#### 注意

- ・一度認定されたレベルは卒業まで有効です。
- ・認定されたレベルが不明な場合は、学生証を持参の上、言語教育研究センターで確認してください。
- ・提出された点数表は、国際教育・協力センターと共有し、国際教育・協力センター開講科目の履修要件認定にも使用されます。
- ・国際学部英語話者 (EblS) は点数表の提出は不要です。

### STEP 2

#### kwic での履修科目の申込

全て申込制科目です。下記期間に kwic で申し込みを行ってください。クラス定員を超える申込者があった場合は抽選を実施します。申込期間内であれば、kwic から取消・変更が可能です。なお、定員に満たないクラス等で追加申込を受け付ける場合があります。適宜 kwic を確認してください。

※当選科目の履修中止はできません。シラバス等で授業内容を十分確認の上、申し込んでください。

	春学期開講	秋学期開講
Web 申込期間	4 月 1 日 (月) 9:00 ~ 3 日 (水) 16:50	9 月 5 日 (木) 9:00 ~ 6 日 (金) 16:00
Web 申込結果発表	4 月 6 日 (土) 9:00	9 月 11 日 (水) 9:00
追加申込期間	4 月 6 日 (土) 9:00 ~ 11:00	9 月 11 日 (水) 9:00 ~ 11:30
追加申込結果発表	4 月 6 日 (土) 17:00	9 月 12 日 (木) 9:00

# スキルアップ・コース

科目名	<b>Skills-based English</b> <span style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 2px;">申込科目</span> 学習目的・レベルに応じて、特定の英語スキルの向上を目指します。学部必修（選択必修）の英語科目にプラスして履修することで、効果的に英語力を磨きます。
Basic	初級者を対象に英語のコミュニケーション力を基礎から磨きます。
Speaking & Listening	日常生活、ニュースや大学での講義など、様々な場面で生きるリスニング力を身につけながら、会話力・発信力を養います。
Writing	英文ライティングを基礎から学び、日記、ノートテイキングからレポートまで、幅広いテーマにおけるライティング力の向上を図ります。
Reading	多様なリーディング教材に触れ、多読、速読、精読を通してリーディングスキルを身につけます。
Academic	論文や大学の講義などのアカデミックなテーマを中心に、専門性が高い分野に対応できる英語 4 技能を磨きます。
Business A・B	国際ビジネスの現場で求められる英語スキルを学びます。 A：プレゼンテーションや会議など口頭でのスキル B：メールや書類作成など文書に関するスキル
TOEFL Listening & Speaking	留学先で求められるアカデミックな英語をリスニング・スピーキングを中心に学びます。 目標スコア レベルなし：450 点以上 L1：500 点以上 L2：550 点以上 L3：600 点以上 ※ 2023 年度まで開講の「TOEFL」との重複履修は不可。
TOEFL Reading & Writing	留学先で求められるアカデミックな英語をリーディング・ライティングを中心に学びます。 目標スコア レベルなし：450 点以上 L1：500 点以上 L2：550 点以上 L3：600 点以上 ※ 2023 年度まで開講の「TOEFL」との重複履修は不可。
TOEIC	問題練習にとどまらず、グループワークなどを通して実践的な英語力を身につけます。 目標スコア レベルなし：550 点以上 L1：600 点以上 L2：700 点以上 L3：800 点以上
TOEIC for Business A・B	TOEIC の学習を通じ、国内外のビジネス環境における英語スキルを学びます。 A：国内のビジネス環境におけるビジネス慣行 B：国際的なビジネス環境におけるビジネス慣行 目標スコア レベルなし：550 点以上
IELTS Listening & Speaking	リスニング・スピーキングを中心に留学先で求められるスコア獲得を目指します。 ※ 2023 年度まで開講の「IELTS」との重複履修は不可。
IELTS Reading & Writing	リーディング・ライティングを中心に留学先で求められるスコア獲得を目指します。 ※ 2023 年度まで開講の「IELTS」との重複履修は不可。
IELTS Introduction	留学先で求められるスコア獲得を目指すための入門科目です。 ※ 2023 年度まで開講の「IELTS」との重複履修は不可。
対象	<span style="background-color: #e0e0e0; padding: 2px;">全学部生</span> <span style="background-color: #e0e0e0; padding: 2px; margin-left: 100px;">単位数</span> <span style="background-color: #e0e0e0; padding: 2px; margin-left: 100px;">2 単位（週 2 回）または 1 単位（週 1 回）</span> <span style="background-color: #e0e0e0; padding: 2px; margin-left: 100px;">定員</span> <span style="background-color: #e0e0e0; padding: 2px; margin-left: 100px;">25 名 （Writing のみ 20 名）</span>
履修条件	科目名の最後に L ○ と付いている科目は、当該レベルの認定を受けていること。 L ○ と付いていない科目は、レベル認定なしで申し込むことができる。
履修上の注意	この科目を学部必修（選択必修）の言語教育科目（英語）に振り替えることはできない。

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	開講キャンパス
(Basic)	春	1	デルヴ マイケル	火 3	NUC
		2	デルヴ マイケル	火 4	NUC
		3	ギャンプル C. W.	水 1	NUC
		4	バリッシュ M. M.	金 3	NUC
		5	ムレイ クレア E.	木 2	KSC
	秋	6	ギャンプル C. W.	水 2	NUC
		7	バリッシュ M. M.	月 1	NUC
		8	ムレイ クレア E.	金 1	NUC
		9	ムレイ クレア E.	月 4	NUC
		10	カニンハム S.	水 3	KSC

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	開講キャンパス		
(Speaking & Listening)	春	1	ストリンガー T.	水 2、金 3	NUC		
		2	ハーバック J.	火 4、金 4	NUC		
		秋	3	ストリンガー T.	月 3、金 1	NUC	
			4	ハーバック J.	火 2、金 2	NUC	
	L1	春	1	未定	月 4、水 3	NUC	
			2	未定	月 3、金 3	NUC	
			3	未定	月 4、水 3	NUC	
		秋	1	フィルポット A.	火 2、金 4	NUC	
			L2	2	ギャンプル C. W.	火 1、木 1	NUC
				3	フィルポット A.	月 1、水 2	NUC

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	開講キャンパス
(Speaking & Listening)	L3	春 1	ワトキンス J.	火3、金2	NUC
		2	ワトキンス J.	水2、金2	NUC
		秋 3	フィルポット A.	月4、水4	NUC
		4	カニンハム S.	火3、木3	KSC
(Writing)	L1	春 1	ハーバック J.	月1	NUC
		秋 2	ケレム ハーラン	水1	NUC
	L3	春 1	ハーバック J.	水2	NUC
		秋 2	ケレム ハーラン	火4	NUC
(Reading)	L1	春 1	ハーバック J.	水3	NUC
		秋 2	ハーディ J.	金4	NUC
	L3	春 1	ギャンプル C. W.	月1	NUC
		秋 2	ハーバック J.	火1	NUC
(Academic)	L3	春 1	ウィルキンス M.	月4、水3	NUC
		2	カニンハム S.	火2、木2	KSC
	L4	春 1	ハーディ J.	水1、金1	NUC
		秋 2	ヒギンズ R. M.	月3、金3	NUC
(Business A)	L2	春 1	タウンゼンド N. L.	木3	NUC
		秋 2	マクナマラ S.	水3	NUC
(Business B)	L2	春 1	ハミルトン M.	金2	NUC
		秋 2	ハミルトン M.	火4	NUC
(TOEFL Listening & Speaking)	L1	春 1	ハーディ J.	木3	NUC
		秋 2	カニンハム S.	火4	KSC
	L2	秋 1	ハーディ J.	木3	NUC
		L3 秋 1	ハーディ J.	木4	NUC

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	開講キャンパス	
(TOEFL Reading & Writing)	L1	秋 1	ケレム ハーラン	火1	NUC	
		春 1	カニンハム S.	火4	KSC	
		秋 2	ケレム ハーラン	火3	NUC	
		L2 春 1	ケレム ハーラン	火4	NUC	
	L3	秋 1	ムレイ クレア E.	水2	NUC	
		春 1	マクナマラ S.	金1	NUC	
(TOEIC)	L1	春	1	メーテンス クレイグ	火4	NUC
			2	タウンゼンド N. L.	木1	NUC
		秋	3	タウンゼンド N. L.	木2	NUC
			4	メーテンス クレイグ	木5	NUC
			5	メーテンス クレイグ	金2	NUC
			6	カニンハム S.	水4	KSC
	L2	春	1	マクナマラ S.	月1	NUC
			2	カニンハム S.	水4	KSC
		秋	3	マクナマラ S.	月2	NUC
	L3	春	4	マクナマラ S.	金3	NUC
			5	タウンゼンド N. L.	木2	NUC
		秋	1	マクナマラ S.	金3	NUC
	(TOEIC for Business A)	春	1	ムレイ クレア E.	木4	KSC
	(TOEIC for Business B)	秋	1	ムレイ クレア E.	木2	KSC
	(IELTS Listening & Speaking)	春	1	デルヴ マイケル	火1	NUC
		秋	2	デルヴ マイケル	火2	NUC
	(IELTS Reading & Writing)	春	1	ケレム ハーラン	火3	NUC
		秋	2	ケレム ハーラン	水3	NUC
(IELTS Introduction)	春	1	カニンハム S.	木4	KSC	

NUC: 西宮上ヶ原キャンパス KSC: 神戸三田キャンパス

※開講クラス、担当者、曜日・時限は2024年2月現在のものです。最新の情報は、必ずkwicで確認してください。

# スキルアップ・コース



科目名	<b>Special English Seminar</b> <span style="background-color: red; color: white; padding: 2px;">申込科目</span>		
	5日間の集中的な学習により、「聞く・話す・読む・書く」の4技能を効率良く身につけることができます。		
対象	全学部生	単位数	1単位（春集中：5日間）
		定員	75名
履修条件	なし		
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5日間の授業に全て出席することが履修の前提となる。3コマ欠席すると不合格となる。</li> <li>・気象警報等の発令による授業中止対応として予備日を設定しているため、注意すること。</li> <li>・この科目を学部必修（選択必修）の言語教育科目（英語）に振り替えることはできない。</li> <li>・2024年度春学期末に卒業見込みの者は履修できない。</li> </ul>		

学期	科目名	担当者	曜日・時限	開講キャンパス
春集中	Special English Seminar	ギャンプル C. W. デルヴ マイケル メーテンス クレイグ	2024年9月2日（月）～6日（金） ※予備日9月7日（土） 1限（9:00～10:40） 2限（10:50～12:30） 3限（13:10～14:50）	NUC

※最終日は、2限で終了します。  
※開講クラス、担当者、曜日・時限は2024年2月現在のものです。最新の情報は、必ず kwic で確認してください。

# コンテンツ・コース

英語で行う「調査・分析・議論・発表・読解・論文作成」は、様々な場面で応用できるコミュニケーション力を育成します。

科目名

## Project-based Seminar in English 申込科目

各分野に関する知識を身につけながら、グループワークを通してクラス目標の達成を目指します。様々な学部から集まる仲間と協働して課題に取り組むことで、“実践的な”コミュニケーション力を鍛えます。

Study Abroad	必要レベル	L1	留学に関する様々な課題を認識し、留学先の国および日本の諸事情（文化、社会等）について一つにまとめた冊子および留学に向けたロードマップを協働して作成することで、計画的な留学準備を行います。留学生活において必須となる論理的思考力、ディスカッション力も鍛えます。
	定員	20名	
Japan Studies	必要レベル	L1	国内における各地域の特色ある文化や活動等から、自分達にとって社会的に関わりのあるテーマを設定し、その研究を通して自分達のコミュニティへの理解を深め、実践的なコミュニケーション力を鍛えます。
	定員	12名	
Global Issues Studies	必要レベル	L3	国外における各地域の特色ある文化や活動等から、自分達にとって社会的に関わりのあるテーマを設定し、その研究を通して自分達のコミュニティへの理解を深め、実践的なコミュニケーション力を鍛えます。 ※ 2022年度まで開講の「Area Studies」との重複履修は不可。
	定員	12名	
Career English	必要レベル	L3	自らのキャリアプランを作成する過程を通して、実践的な英語力、知識、技術およびディスカッション力、総合プレゼンテーション力、スピーチ力といった、グローバル社会で多様な人材と協働するために必要なコミュニケーション力を養成します。
	定員	15名	
Critical Writing	必要レベル	L3	学術的英文作成を学び、論文を作成する過程で論理的ライティング力、批判的読解力・思考力を鍛えます。また、他者の論文に対する議論を通して、批判的に評価する力や、英文作成が求められる様々な場面でも応用できるライティングスキルと知識を育成します。
	定員	12名	

対象

全学部生

単位数

2単位（週1回）

履修条件

各科目で必要とされるレベル認定を受けていること。

履修上の注意

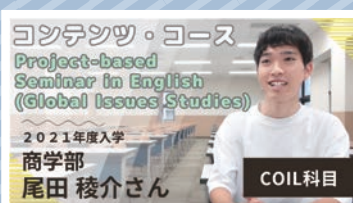
この科目を学部必修（選択必修）の言語教育科目（英語）に振り替えることはできない。

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	開講キャンパス
(Study Abroad)	春	1	ワイトウィッチ B.	水2	NUC
		2	ギャンプル C. W.	火2	NUC
	秋	3	ワイトウィッチ B.	水2	NUC
		4	ワイトウィッチ B.	金1	NUC
		5	ギャンプル C. W.	火2	NUC
(Career English)	春	1	バリッシュ M. M.	金2	NUC
		2	バリッシュ M. M.	月4	NUC
	秋	3	バリッシュ M. M.	金1	NUC
		4	ムレイ クレア E.	水3	NUC

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	開講キャンパス
(Critical Writing)	春	1	タウンゼンド N. L.	金4	NUC
	秋	2	タウンゼンド N. L.	金2	NUC
(Japan Studies)	春	1	ヒギンズ R. M.	月1	NUC
		2	ヒギンズ R. M.	金4	NUC
	秋	3	ヒギンズ R. M.	月1	NUC
(Global Issues Studies)	春	4	クセン オアナ M.	木3	NUC
		5	クセン オアナ M.	木3	NUC
	秋	6	クセン オアナ M.	金3	NUC

※開講クラス、担当者、曜日・時限は2024年2月現在のものです。最新の情報は、必ずkwicで確認してください。

履修者の声



# コンテンツ・コース

## 科目名 Language and Communication / Culture and Society / Academic Writing and Presentation 申込科目 重複履修可

これらの科目は、言葉によるコミュニケーションを支える「言語・心理的側面」と「社会・文化的側面」の二つの枠組みを中心とした専門科目を体系的に学ぶ、「英語コミュニケーション文化」副専攻（MS）プログラムのコアとなる科目です。  
 “英語で” 学ぶことで海外の大学の授業を体験できるような科目です。

Language and Communication	言語とコミュニケーション、応用言語学、言語と認知など、主に言語・心理分野に関連した内容を学びます。 副題例：“Language and Migration in the 21st Century”, “Second Language Learning”
Culture and Society	言語と社会、異文化理解、英語圏の文化など、主に社会・文化分野に関連した内容を学びます。 副題例：“Focus on Japan and Canada”, “Language of Film and TV”
Academic Writing and Presentation	担当教員が決めたトピックに従って、プレゼンテーションを行い、5枚以上の英文レポートを作成することで、学術英語や英語での論文の書き方を学びます。

対象	全学部生	単位数	2単位（週1回）	定員	12名
----	------	-----	----------	----	-----

履修条件 L3のレベル認定を受けていること。

履修上の注意

- ・この科目を学部必修（選択必修）の言語教育科目（英語）に振り替えることはできない。
- ・Language and Communication および Culture and Society の各クラスの副題は、シラバスで確認すること。
- ・同一担当者の同一副題の科目は重複履修できない。

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	開講キャンパス
Language and Communication	春	1	未定	火3	NUC
		2	ストリンガー T.	木4	NUC
		3	ウィルキンス M.	水2	NUC
		4	ローズ オリバー	金4	NUC
		5	タウンゼンド N. L.	金3	NUC
		6	ハミルトン M.	火1	NUC
		7	カニンハム S.	水3	KSC
	秋	8	デルヴ マイケル	火4	NUC
		9	ローズ オリバー	木3	NUC
		10	タウンゼンド N. L.	金3	NUC
		11	バリッシュ M. M.	金2	NUC
		12	ムレイ クレア E.	月1	NUC
		13	ケレム ハーラン	月4	NUC
		14	ハミルトン M.	火1	NUC
		15	ハミルトン M.	水2	NUC
		16	カニンハム S.	火2	KSC

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	開講キャンパス
Culture and Society	春	1	ナウラン A.	火2	NUC
		2	ギャンプル C. W.	水3	NUC
		3	未定	火4	NUC
		4	フィルポット A.	月4	NUC
		5	ウィルキンス M.	金4	NUC
		6	メーテンズ クレイグ	水2	NUC
		7	ヒギンズ R. M.	金3	NUC
		8	カニンハム S.	火3	KSC
	秋	9	ナウラン A.	火2	NUC
		10	ギャンプル C. W.	木2	NUC
		11	ストリンガー T.	木3	NUC
		12	フィルポット A.	金3	NUC
		13	ウィルキンス M.	月3	NUC
		14	メーテンズ クレイグ	水2	NUC
		15	ヒギンズ R. M.	金2	NUC
		16	ハーディ J.	木1	NUC
		17	ケレム ハーラン	金1	NUC
		18	カニンハム S.	水2	KSC
Academic Writing and Presentation	春	1	ハーディ J.	金2	NUC
		2	ケレム ハーラン	月4	NUC
		3	ハミルトン M.	火2	NUC
	秋	4	未定	木2	NUC
		5	未定	木4	NUC
		6	ハーディ J.	月1	NUC

副題はシラバスの授業目的欄で確認してください。

シラバス情報/Syllabus Information	
■ 授業情報/Class Information	
授業コード/Class code	45111003 開講キャンパス: Campus
授業開講年度/Academic Year	
管理部/Department	言語教育研究センター/Language Center
【科目ナンバー/Course Number】	
授業名称/Class Title	【300】Language and Communication 3 / Language and Communication
単位数/Credit	2 履修期/Term
担当者/Instructor	
履修基準年度/Standard Year for Registration	1年
授業目的/Course Purpose	Subtitle: Impact of Technology on Language In this Language and Communication 3 course, students will learn about a of modern factors enough to conduct surveys and give presentations.

NUC：西宮上ヶ原キャンパス KSC：神戸三田キャンパス  
 ※開講クラス、担当者、曜日・時限は2024年2月現在のものです。  
 最新の情報は、必ず kwic で確認してください。

### Language and Communication 副題例

- ・ AI & English
- ・ The Language of Business
- ・ Slang, a Creative Use of English?

### Culture and Society 副題例

- ・ Media Literacy and Current Issues
- ・ Australian Culture
- ・ Language of Film and TV

その他の副題は kwic をチェック!



# 「英語コミュニケーション文化」副専攻（MS）プログラム

詳細はwebを  
チェック!



言葉によるコミュニケーションを支える「言語・心理的側面」と「社会・文化的側面」の二つの枠組みを中心とした専門科目を履修し、英語圏の文化と英語によるコミュニケーションを総合的に研究するものです。言語教育研究センター開講のプログラムコア科目は全て、“英語を”ではなく、“英語で”学ぶ、ネイティブ教員によるオールイングリッシュの少人数制授業。学内で海外留学を体験できるようなプログラムとなっています。



## プログラム履修のメリット

- 日本にいながら、海外大学さながらの環境で、オールイングリッシュの専門科目を受講できます。
- 将来留学を目指す学生や、帰国後さらに英語力を伸ばしたい学生に最適のプログラムです。
- プログラムコア科目でクラス定員を超える申込者があった場合は、抽選の際にプログラム履修許可者が優先されます。
- プログラム修了者には、卒業時に、卒業証書の他に独自の修了証書が授与されます。

## プログラム申込

※詳細は入学時に配布された「複数分野専攻制への扉」を確認してください。

対象

1、2年生（総合政策・理・工・生命環境・建築学部除く）

申込要件

TOEFL ITP® TEST / TOEFL iBT® TEST	TOEIC® L&R TEST (IPテスト含む)	IELTS (Academic Module)	実用英語技能検定	
スコア/級	500点以上 / 61点以上	600点以上	5.0以上	準1級以上

※受験年から2年以内のスコア。但し、TOEIC® L&R TEST、実用英語技能検定は有効期限なし。

## 説明会

プログラム開始時期	日程
2年次秋学期	4月22日(月) 12:45～13:15
	4月26日(金) 12:45～13:15
2年次春学期 または3年次春学期	10月23日(水) 12:45～13:15
	10月31日(木) 12:45～13:15

※場所は kwic で確認してください。

## 履修者の声



## 申込

提出書類

①複数分野専攻願

②申込要件を満たす点数表原本の写真

※言語教育研究センターでL3 (Level3) 以上のレベル認定を受けている場合、点数表の提出は不要です。

※出願時点で申込要件を満たす点数表が提出できない場合は、所定の期日までにレベル認定を受けてください。

詳細は、kwic を確認してください。

提出先

Microsoft Forms (別途 kwic で案内)

プログラム開始時期	対象者		申込期間	許可者発表
	1年生	2年生		
2年次秋学期	—	○	5月7日(火)～14日(火)	7月17日(水) kwicにて発表
2年次春学期 または3年次春学期	○	○	11月5日(火)～13日(水)	2025年1月15日(水) kwicにて発表

# FRANÇAIS・DEUTSCH

## フランス語／ドイツ語インテンシブ・プログラム

集中的な外国語学習で

コミュニケーション能力を身につけます。

詳細はkwioを  
チェック!



### プログラムの特徴

#### 実践的・総合的な言語運用能力の育成

**POINT 1**

**フランス語** 「文法・読解」を中心とした学習ではなく、「聞く・話す・読む・書く」という総合的なフランス語の運用能力に重点を置いて学習します。

**ドイツ語** コミュニケーション能力の育成を目標とし、1. Rezeption [言語受容 (聞く・読む)], 2. Produktion [言語産出 (話す・書く)], 3. Interaktion [学習の相互作用], 4. Mediation [媒介したり、仲介したり、つなぐ] という「ヨーロッパ言語共通参照枠」のコンセプトに基づいて、コミュニケーション・アプローチで学習します。

#### 具体的な到達目標

**POINT 2**

実用英語技能検定などと同様、社会的認知を受けている機関が判定する具体的な到達目標を設定し、以下の資格取得を目指したプログラムを提供します。

**フランス語** 公益財団法人フランス語教育振興協会 実用フランス語技能検定試験 2 級またはフランス国民教育省 フランス語資格試験 DELF B1

**ドイツ語** ゲーテ・インスティトゥート ドイツ語検定試験 GOETHE-ZERTIFIKAT B1

### フランス語／ドイツ語インテンシブ・プログラム カリキュラム

( ) 内は単位数

	コース名	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
		春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
<b>必修科目</b>	学部必修 (選択必修) フランス語／ドイツ語レギュラー・コース	学部フランス語／ドイツ語科目 (8)							
	<b>フランス語インテンシブ・コース</b> 対象：文・社会・法・経済・商・国際学部生 詳細は p.17	学部フランス語科目 (2)	フランス語インテンシブ初級 I (3)	フランス語インテンシブ初級 II (3)	詳細は p.19 の学部開講フランス語／ドイツ語科目履修体系				
	<b>ドイツ語インテンシブ・コース</b> 対象：神・文・社会・法・経済・商・国際学部生 詳細は p.18	学部ドイツ語科目 (2)	ドイツ語インテンシブ初級 I (3)	ドイツ語インテンシブ初級 II (3)					
<b>選択科目</b> 詳細は p.17, 18 対象：全学部生	フランス語／ドイツ語インテンシブ 初級 III (2) / 中級 (2)								



### 出席・遅刻の制度

- ・授業開始に遅れると「遅刻」となり、30分以上授業に出席しない場合は「欠席」として取り扱う。
- ・遅刻 2 回を欠席 1 回とみなす。
- ・欠席は理由の如何に関わらず「欠席」として取り扱う。
- ・「不合格」となる欠席の回数は右表の通りとする。
- ・不合格となった場合、その後の授業に出席することはできない。

科目名	欠席
インテンシブ初級 I / 初級 II	6
インテンシブ初級 III / 中級	4



## フランス語 / ドイツ語 インテンシブ・コース (インテンシブ初級I / 初級II) 申込・選考スケジュール

## 説明会

インテンシブ・コースの概要や申込方法について説明します。

日程	フランス語	ドイツ語
	5月23日(木) 12:45～13:15	5月24日(金) 12:45～13:15
6月3日(月) 12:45～13:15	6月4日(火) 12:45～13:15	

※説明会に参加できなくても、コースへの申し込みは可能です。

※場所は kwic で確認してください。

## Web 申込&amp;選考

## フランス語

右記 QR コードからアクセスし、申込フォームに必要事項を入力および選考申込用紙を添付のうえ送信してください。kwic にも申請フォームを掲載しています。

申込期間：6月3日(月)～14日(金) 16:50

選考申込用紙の提出をもって書類選考を実施します。所定の選考申込用紙は kwic に掲載しています。



## ドイツ語

右記 QR コードからアクセスし、申込フォームに必要事項を入力のうえ送信してください。kwic にも申請フォームを掲載しています。

申込期間：6月3日(月)～14日(金) 16:50

選考試験実施日：6月22日(土)

※申込者数によって選考試験の実施を決定します。実施の有無は申込期間終了後にお知らせします。

※フランス語またはドイツ語インテンシブ・コースと1年次秋学期開始インテンシブ・イングリッシュ・コースの併願は可能。ただし、両方のコースに合格した場合、どちらか一方を選択する。



## 選考結果発表

7月5日(金) 9:00 kwic にて発表

## インテンシブ初級Ⅲ / 中級 履修手続

## kwic での履修科目の申込

下記期間に kwic で申し込みを行ってください。クラス定員を超える申込者があった場合は抽選を実施します。申込期間内であれば、kwic から取消・変更が可能です。なお、定員に満たないクラス等で追加申込を受け付ける場合があります。適宜 kwic を確認してください。

※当選科目の履修中止はできません。シラバス等で授業内容を十分確認の上、申し込んでください。

	春学期開講	秋学期開講
Web 申込期間	4月1日(月) 9:00～3日(水) 16:50	9月5日(木) 9:00～6日(金) 16:00
Web 申込結果発表	4月6日(土) 9:00	9月11日(水) 9:00
追加申込期間	4月6日(土) 9:00～11:00	9月11日(水) 9:00～11:30
追加申込結果発表	4月6日(土) 17:00	9月12日(木) 9:00

## 先修条件\*特例措置

先修条件\*：履修にあたって特定科目の単位を修得していることが必要となる条件のこと。

先修条件を満たしていないが、当該科目の先修科目修得と同等以上のレベルに達していると自己判断する場合は、右記 QR コードからアクセスし申請フォームより面接申込をしてください。kwic にも申請フォームを掲載しています。

面接によって認められた場合、履修することができます。面接の詳細は申込期限の翌日にメールにて通知しますので、面接選考日の予定を空けておいてください。



	春学期開講	秋学期開講
申込期間	4月1日(月) 9:00～3日(水) 16:50	9月5日(木) 9:00～6日(金) 16:00
面接選考	4月5日(金)	9月10日(火)
履修許可発表	4月6日(土) 9:00 kwic にて発表	9月11日(水) 9:00 kwic にて発表

# フランス語インテンシブ・プログラム

## フランス語インテンシブ・コース

科目名	フランス語インテンシブ初級Ⅰ／フランス語インテンシブ初級Ⅱ <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">学部必修（選択必修）に代わる科目</span>		
	1年次秋学期より他学部仲間と共に、集中的なフランス語の授業を履修します。授業はネイティブ教員と日本人教員のチーム・ティーチングで行われ、1年次秋学期に「初級Ⅰ」（週3回・3単位）を、2年次春学期に「初級Ⅱ」（週3回・3単位）を履修します。		
対象	文・社会・法・経済・商・国際学部生の1年生 (2024年度入学生)	単位数 合計 6 単位	定員 約 20 名
履修条件	1年次春学期に所属学部必修（選択必修）言語教育科目（フランス語）2単位を修得、および言語教育研究センターが実施する選考に合格。 p.16 参照		
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フランス語インテンシブ・コース履修者は、インテンシブ・イングリッシュ・コース/ドイツ語インテンシブ・コースを履修できない。</li> <li>・「初級Ⅰ」の単位を修得できなかった場合は、2年次春学期より所属学部のレギュラー・コースに戻り、未修得の単位を修得する。</li> <li>・必修科目として「初級Ⅰ」を修得した場合は、引き続き必修科目として「初級Ⅱ」を履修しなければならない。</li> <li>・「初級Ⅱ」を履修したにも関わらず、単位を修得できなかった場合は、所属学部のレギュラー・コースに戻ることはできない。</li> <li>・文学部文学言語学科フランス文学フランス語学専修生は、この科目は自由履修科目となる。</li> <li>・国際学部生は「初級Ⅱ」は選択科目となるが、「初級Ⅰ」に引き続き履修しなければならない。</li> </ul>		

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
初級Ⅰ	秋	1	エルム L. Y.	月 2
			デルベス S.	水 3
			川口 陽子	金 1
		2	エルム L. Y.	月 4
			デルベス S.	水 4
			藤原 曜	金 2
		3	ケルネン フローラン	月 4
			ケルネン フローラン	水 4
			中田 浩司	金 3

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
初級Ⅱ	春	1	エルム L. Y.	月 2
			デルベス S.	水 3
			川口 陽子	金 1
		2	エルム L. Y.	月 4
			デルベス S.	水 4
			藤原 曜	金 2
		3	ケルネン フローラン	月 4
			ケルネン フローラン	水 4
			中田 浩司	金 3

科目名	フランス語インテンシブ初級Ⅲ <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">申込科目</span> <span style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">重複履修可</span>		
	春学期は3年生以上を対象に、秋学期は2年生以上を対象に開講され、選択科目として授業が行われます。		
対象	全学部生	単位数 2 単位 (週 2 回)	定員 約 20 名
履修条件	以下のいずれかに該当すること。 ①「フランス語インテンシブ初級Ⅰ・Ⅱ」を修得 ②必修（選択必修）言語教育科目（フランス語）8単位を修得 <small>※文学部文学言語学科フランス文学フランス語学専修生、総合政策・建築・国際学部生はそれに相当する単位の修得をもって履修資格を満たすことが可能。具体的な科目名はこちらを確認</small> ③先修条件特例措置により履修を認められた場合 p.16 参照		



科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
初級Ⅲ	春	1	シェルボネ F.	水 5
			シェラス C.	金 3

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
初級Ⅲ	秋	2	ルコント マルヴィナ	月 4
			シェルボネ F.	水 2
		3	ボワト P.	月 4
			シェルボネ F.	金 4

科目名	フランス語インテンシブ中級 <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">申込科目</span> <span style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">重複履修可</span>		
	選択科目としてネイティブ教員によって授業が行われます。		
対象	全学部生	単位数 2 単位 (週 2 回)	定員 約 20 名
履修条件	以下のいずれかに該当すること。 ①「フランス語インテンシブ初級Ⅲ」を修得 ②「フランス語中期留学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」を修得 ③「フランス語中期留学導入Ⅰ・Ⅱ」（2022年～名称変更）を修得 ④先修条件特例措置により履修を認められた場合 p.16 参照		

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
中級	春	1	ルコント マルヴィナ	月 4
			シェルボネ F.	金 4

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
中級	秋	2	シェルボネ F.	水 5
			シェラス C.	金 3

※開講キャンパスは全て西宮上ヶ原キャンパス ※開講クラス、担当者、曜日・時限は2024年2月現在のものです。最新の情報は、必ず kwic で確認してください。

# ドイツ語インテンシブ・プログラム

## ドイツ語インテンシブ・コース

科目名	<b>ドイツ語インテンシブ初級Ⅰ／ドイツ語インテンシブ初級Ⅱ</b> <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">学部必修（選択必修）に代わる科目</span>		
	1年次秋学期より他学部仲間と共に、集中的なドイツ語の授業を履修します。1年次秋学期に「初級Ⅰ」（週3回・3単位）を、2年次春学期に「初級Ⅱ」（週3回・3単位）を履修します。		
対象	神・文・社会・法・経済・商・国際学部生の1年生 (2024年度入学生)	単位数	合計 6 単位
		定員	約 20 名
履修条件	1年次春学期に所属学部必修（選択必修）言語教育科目（ドイツ語）2単位を修得、および言語教育研究センターが実施する選考に合格。 p.16 参照		
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドイツ語インテンシブ・コース履修者は、インテンシブ・イングリッシュ・コース／フランス語インテンシブ・コースを履修できない。</li> <li>・「初級Ⅰ」の単位を修得できなかった場合は、2年次春学期より所属学部のレギュラー・コースに戻り、未修得の単位を修得する。</li> <li>・必修科目として「初級Ⅰ」を修得した場合は、引き続き必修科目として「初級Ⅱ」を履修しなければならない。</li> <li>・「初級Ⅱ」を履修したにも関わらず、単位を修得できなかった場合は、所属学部のレギュラー・コースに戻ることはできない。</li> <li>・文学部文学言語学科ドイツ文学ドイツ語学専修生は、この科目は自由履修科目となる。</li> <li>・国際学部生は「初級Ⅱ」は選択科目となるが、「初級Ⅰ」に引き続き履修しなければならない。</li> </ul>		

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
初級Ⅰ	秋	1	ニシダ R.	月 2	初級Ⅱ	春	1	ニシダ R.	月 2
			ニシダ R.	水 1				ニシダ R.	水 1
			ヒンスケン トーマス	金 1				ヒンスケン トーマス	金 1
		2	ニシダ R.	月 4			2	ニシダ R.	月 4
			ニシダ R.	水 2				ニシダ R.	水 2
			ヒンスケン トーマス	金 2				ヒンスケン トーマス	金 2

科目名	<b>ドイツ語インテンシブ初級Ⅲ</b> <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">申込科目</span> <span style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">重複履修可</span>		
	春学期は3年生以上を対象に、秋学期は2年生以上を対象に開講され、選択科目として授業が行われます。		
対象	全学部生	単位数	2 単位 (週 2 回)
		定員	約 20 名
履修条件	以下のいずれかに該当すること。 ①「ドイツ語インテンシブ初級Ⅰ・Ⅱ」を修得 ②必修（選択必修）言語教育科目（ドイツ語）8単位を修得 <small>※文学部文学言語学科ドイツ文学ドイツ語学専修生、総合政策・建築・国際学部生はそれに相当する単位の修得をもって履修資格を満たすことが可能。具体的な科目名はこちらを確認</small> ③先修条件特例措置により履修を認められた場合 p.16 参照		



科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
初級Ⅲ	春	1	ヘーン M.	水 3	初級Ⅲ	秋	2	ヘーン M.	水 3
			ヘーン M.	金 2				ヘーン M.	金 2

科目名	<b>ドイツ語インテンシブ中級</b> <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">申込科目</span> <span style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">重複履修可</span>		
	選択科目としてネイティブ教員によって授業が行われます。		
対象	全学部生	単位数	2 単位 (週 2 回)
		定員	約 20 名
履修条件	以下のいずれかに該当すること。 ①「ドイツ語インテンシブ初級Ⅲ」を修得 ②先修条件特例措置により履修を認められた場合 p.16 参照		

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
中級	春	1	シュビレル T.	水 3	中級	秋	2	シュビレル T.	水 3
			ヒンスケン トーマス	金 3				ヒンスケン トーマス	金 3

※開講キャンパスは全て西宮上ヶ原キャンパス ※開講クラス、担当者、曜日・時限は2024年2月現在のものです。最新の情報は、必ず kwic で確認してください。

### 履修者の声



【参考】学部開講フランス語科目履修体系 2024年度入学生のカリキュラムです。

( ) 内は単位数

	1年次		2年次	
	春	秋	春	秋
文	A I (1) B I (コミュニケーション) (1)	A II (1) B II (コミュニケーション) (1)	A III (1) B III (1)	A IV (1) B IV (1)
社会	I (2)	II (2)	III a (1) III b (1)	IV a (1) IV b (1)
法	A I (1) B I (1)	A II (1) B II (1)	A III (1) B III (1)	A IV (1) B IV (1)
経済	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)
商	I (読解) (1) I (表現) (1)	II (読解) (1) II (表現) (1)	III (読解) (1) III (表現) (1)	IV (読解) (1) IV (表現) (1)
理/工/生命環境	文法 I (1)、文法 II (1)、読解 I (1)、読解 II (1)			
総合政策/建築	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)
人間福祉	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)
国際	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)

【参考】学部開講ドイツ語科目履修体系 2024年度入学生のカリキュラムです。

	1年次		2年次	
	春	秋	春	秋
神	入門甲 (1) 入門乙 (1)	初級甲 (1) 初級乙 (1)	中級A甲 (1) 中級A乙 (1)	中級B甲 (1) 中級B乙 (1)
文	A I (1) B I (コミュニケーション) (1)	A II (1) B II (コミュニケーション) (1)	A III (1) B III (1)	A IV (1) B IV (1)
社会	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)
法	A I (1) B I (1)	A II (1) B II (1)	A III (1) B III (1)	A IV (1) B IV (1)
経済	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)
商	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)
理/工/生命環境	文法 I (1)、文法 II (1)、読解 I (1)、読解 II (1)			
総合政策/建築	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)
人間福祉	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)
国際	I (2)	II (2)	III (2)	IV (2)

## フランス語／ドイツ語海外研修

夏休みを利用し、本学と協定を締結している大学で約1ヶ月間フランス語／ドイツ語を学ぶプログラムです。

フランス・ドイツ共に、外国人のための外国語研修プログラムとして着実な実績をあげているプログラムに参加します。現地での集中した授業と課外活動(任意)への参加を通し言語運用能力の向上を図るとともに、学生寮やホームステイでの生活体験を通し、実践的なコミュニケーション能力の向上や異文化への深い理解が期待できます。



### フランス語プログラム概要

参加資格	全学部生 ※言語教育科目のフランス語を履修していることが望ましい。
研修先	フランシュ・コンテ大学 応用言語センター (C.L.A) ブルゴーニュ＝フランシュ＝コンテ地域圏 プザンソン市
実施期間	8月上旬～9月上旬



### ドイツ語プログラム概要

参加資格	全学部生 ※言語教育科目のドイツ語を履修していることが望ましい。
研修先	ブレーメン州大学 共通言語センター ブレーメン州
実施期間	7月下旬～8月下旬

2024年度の詳細はkwicをご確認ください。

**注意事項**

- ・国際情勢の変動などにより、本学の判断で中止またはスケジュールを変更する場合があります。
- ・参加者は出発までに数回行われるオリエンテーション・事前研修に必ず出席しなければなりません。
- ・研修先大学が発行する成績に基づき、帰国後に単位認定願を所属学部提出することで、単位認定(フランス語4単位/ドイツ語3単位)が可能です。※2024年度春学期末に卒業見込み者は単位認定の申請ができません。

**履修者の声**



# 選択言語

海外旅行をより楽しみたい、将来国際的な企業で仕事をしたい、特定の地域や文化・歴史に興味があるなど、言語を学ぶ理由や動機は人それぞれです。様々な言語を学ぶことで、自分とは異なる他人の立場になって考えたり、異なる見方で世界を見ることができるようになります。興味のある言語があれば、ぜひ選択言語科目を履修してください。

## 目指せマルチリンガル



### 履修手続

**履修上の注意** 及び **科目の履修に必要な先修科目一覧** は次のページをご確認ください。

#### kwicでの申込

#### 申込科目

春学期：「基礎フランス語Ⅰ」「フランス語アラカルト（聞く・話す）A」「日本手話初級Ⅰ」  
秋学期：「フランス語アラカルト（聞く・話す）A」

申込科目は下記期間に kwic で申し込みを行ってください。クラス定員を超える申込者があった場合は抽選を実施します。申込期間内であれば、kwic から取消・変更が可能です。  
なお、定員に満たないクラス等で追加申込を受け付ける場合があります。適宜 kwic を確認してください。  
※当選科目の履修中止はできません。シラバス等で授業内容を十分確認の上、申し込んでください。

	春学期開講	秋学期開講
Web 申込期間	4月1日(月) 9:00 ~ 3日(水) 16:50	9月5日(木) 9:00 ~ 6日(金) 16:00
Web 申込結果発表	4月6日(土) 9:00	9月11日(水) 9:00
追加申込期間	4月6日(土) 9:00 ~ 11:00	9月11日(水) 9:00 ~ 11:30
追加申込結果発表	4月6日(土) 17:00	9月12日(木) 9:00

### 履修登録

申込科目以外の選択言語を履修するには、下記の履修登録期間および修正期間に kwic で履修登録を行ってください。

		春学期開講	秋学期開講
履修登録期間	神学部・文学部・社会学部・法学部・経済学部	4月8日(月) 9:00 ~ 10日(水) 16:50	9月20日(金) 9:00 ~ 24日(火) 16:50
	商学部・人間福祉学部・国際学部・教育学部・総合政策学部・理学部・工学部・生命環境学部・建築学部	4月9日(火) 9:00 ~ 11日(木) 16:50	9月21日(土) 9:00 ~ 25日(水) 16:50
修正期間	全学部	4月16日(火) 9:00 ~ 17日(水) 16:50	9月30日(月) 9:00 ~ 10月1日(火) 16:50

### 先修条件\*特例措置

先修条件\*：履修にあたって特定科目の単位を修得していることが必要となる条件のこと。

先修条件を満たしていないが、当該科目の先修科目修得と同等以上のレベルに達していると自己判断する場合は下記の手続きを行ってください。

・「フランス語アラカルト（読む／書く）」「ドイツ語アラカルト（読む／書く）」「日本手話初級Ⅱ」はこの手続きの対象外です。

#### STEP 1

#### 初回授業時

- ・選択言語科目履修許可願<sup>※</sup>に必要な事項を記入のうえ、初回授業時に担当教員に提出し理由等を説明する。
- ・担当教員が履修可否をその場で判定し、履修許可願に必要な事項を記入し学生に返却する。

※履修許可願は kwic からダウンロードしてください。kwic には右記 QR コードからアクセスできます。



履修許可願ダウンロード  
及び  
提出申請フォーム

#### STEP 2

授業担当教員の署名がある履修許可願を下記期間までに kwic に掲載の申請フォームに添付のうえ提出してください。

春学期開講	秋学期開講
4月15日(月) 11:30	9月27日(金) 11:30

※秋学期月曜授業科目のみ、初回授業が9月30日(月)となるため提出期限を10月1日(火) 11:30とします。

科目名	次ページ (p.22) 参照		
対象	全学部生	単位数	1 単位 (週 1 回)
		定員	以下の科目のみ定員があります。 基礎フランス語Ⅰ：各クラス 40 名 フランス語アラカルト (聞く・話す) A：各クラス 30 名 日本語初級Ⅰ・Ⅱ：各クラス 16 名

**履修上の注意**

**フランス語／ドイツ語**

- ・「アラカルト」はシラバスに示された履修要件を参照の上、各自が自分のレベルを判断して科目を選択・履修する。この科目には先修条件はないが、履修にあたって学部必修 (選択必修) の言語教育科目のフランス語／ドイツ語 (インテンシブを含む) および言語教育研究センター開講選択言語科目の「基礎フランス語／ドイツ語」から 4 単位程度修得していることが望ましい。
- ・「アラカルト (読む) / (書く)」の履修基準年度は 2 年生以上とする。

**中国語**

- ・所属学部において選択必修科目もしくは選択科目として中国語を履修もしくは修得した学生は、「基礎中国語Ⅰ～Ⅳ」を履修できない。
- ・「中国語中級」の履修対象者は、学部選択必修科目 (総合政策・建築・国際学部生は選択科目含む) の中国語 8 単位修得者とする。
- ・「先修条件の特例措置」を利用して「中国語中級」を履修する場合、中国語検定試験 3 級合格または漢語水平考試 (HSK) 3 級合格を目安とする。

**朝鮮語**

- ・所属学部において選択必修科目もしくは選択科目として朝鮮語を履修もしくは修得した学生は、「朝鮮語初級Ⅰ～Ⅲ」を履修できない。

**スペイン語**

- ・所属学部において選択必修科目もしくは選択科目としてスペイン語を履修もしくは修得した学生は、「スペイン語初級Ⅰ～Ⅲ」を履修できない。

**ロシア語／イタリア語／ポルトガル語／アラビア語／インドネシア語**

- ・2016 年度以前に「初級Ⅲ」、「中級」を修得している場合も、「初中級」を履修することができる。

**日本語**

- ・所属学部において選択必修科目もしくは選択科目として日本語を履修もしくは修得した学生は、「日本語初級Ⅰ・Ⅱ」を履修できない。

**【全言語共通】**

**注 意**：初修者のための授業です。(当該言語の) 母語話者の履修はご遠慮ください。もし、(当該言語の) 母語話者が履修した場合には、初修者とは異なる課題を課す場合があります。

**先修条件**：履修にあたって特定科目の単位を修得していることが必要となる条件のこと。

先修条件修得と同等以上のレベルに達していると自己判断する場合は、先修条件特例措置の手続き (p.20 参照) を行い、担当教員の許可を得ること、当該科目の履修が可能。

**重複履修**：一度単位を修得した後に同じ科目を再度履修すること。

**科目の履修に必要な先修科目一覧**

科目名	左記科目の履修に必要な先修科目	重複履修の可否
基礎フランス語Ⅰ	—	×
基礎フランス語Ⅱ	基礎フランス語Ⅰ	×
基礎フランス語Ⅲ	基礎フランス語Ⅱ	×
基礎フランス語Ⅳ	基礎フランス語Ⅲ	×
フランス語アラカルト	—	○
基礎ドイツ語Ⅰ	—	×
基礎ドイツ語Ⅱ	基礎ドイツ語Ⅰ	×
基礎ドイツ語Ⅲ	基礎ドイツ語Ⅱ	×
基礎ドイツ語Ⅳ	基礎ドイツ語Ⅲ	×
ドイツ語アラカルト	—	○
基礎中国語Ⅰ	—	×
基礎中国語Ⅱ	基礎中国語Ⅰ	×
基礎中国語Ⅲ	基礎中国語Ⅱ	×
基礎中国語Ⅳ	基礎中国語Ⅲ	×
中国語中級	学部選択必修科目 (総合政策・建築・国際学部は選択科目含む) の中国語 8 単位修得	○
朝鮮語初級Ⅰ	—	×
朝鮮語初級Ⅱ	朝鮮語初級Ⅰ	×
朝鮮語初級Ⅲ	朝鮮語初級Ⅱ	○
朝鮮語中級	朝鮮語初級Ⅲまたは学部選択必修科目 (国際学部は選択科目含む) の朝鮮語 8 単位修得	○

科目名	左記科目の履修に必要な先修科目	重複履修の可否
スペイン語初級Ⅰ	—	×
スペイン語初級Ⅱ	スペイン語初級Ⅰ	×
スペイン語初級Ⅲ	スペイン語初級Ⅱ	○
スペイン語中級	スペイン語初級Ⅲまたは学部選択必修科目 (総合政策・建築・国際学部は選択科目含む) のスペイン語 8 単位修得	○
ロシア語初級Ⅰ	—	×
ロシア語初級Ⅱ	ロシア語初級Ⅰ	×
ロシア語初中級	ロシア語初級Ⅱ	○
イタリア語初級Ⅰ	—	×
イタリア語初級Ⅱ	イタリア語初級Ⅰ	×
イタリア語初中級	イタリア語初級Ⅱ	○
ポルトガル語初級Ⅰ	—	×
ポルトガル語初級Ⅱ	ポルトガル語初級Ⅰ	×
ポルトガル語初中級	ポルトガル語初級Ⅱ	○
アラビア語初級Ⅰ	—	×
アラビア語初級Ⅱ	アラビア語初級Ⅰ	×
アラビア語初中級	アラビア語初級Ⅱ	○
インドネシア語初級Ⅰ	—	×
インドネシア語初級Ⅱ	インドネシア語初級Ⅰ	×
インドネシア語初中級	インドネシア語初級Ⅱ	○
日本語初級Ⅰ	—	×
日本語初級Ⅱ	日本語初級Ⅰ	×

科目名

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限
基礎フランス語Ⅰ <b>申込科目</b>	春	1	ケルネン フローラン	水 2
		2	ボワト P.	月 4
基礎フランス語Ⅱ	秋	1	ケルネン フローラン	水 2
基礎フランス語Ⅲ	春	1	ケルネン フローラン	水 3
基礎フランス語Ⅳ	秋	1	ケルネン フローラン	水 3
フランス語アカカルト (聞く・話す) A <b>申込科目</b>	春	1	ケルネン フローラン	月 3
		2	シエルボネ F.	水 2
フランス語アカカルト (聞く・話す) B	春	1	シェラス C.	金 4
		秋	2	シェラス C.
フランス語アカカルト (聞く・話す) C	春	1	シェラス C.	金 5
		秋	2	シェラス C.
フランス語アカカルト (読む)	春	1	松原 冬二	火 4
		秋	2	松原 冬二
フランス語アカカルト (書く)	春	1	ジラール グザビエ	火 3
		秋	2	ジラール グザビエ
基礎ドイツ語Ⅰ	春	1	佐分利 啓和	火 2
基礎ドイツ語Ⅱ	秋	1	佐分利 啓和	火 2
基礎ドイツ語Ⅲ	春	1	佐分利 啓和	火 3
基礎ドイツ語Ⅳ	秋	1	佐分利 啓和	火 3
ドイツ語アカカルト (聞く・話す) A	春	1	シュビンレル T.	水 4
		秋	2	シュビンレル T.
ドイツ語アカカルト (聞く・話す) B	春	1	ヘーン M.	月 3
		秋	2	ヘーン M.
ドイツ語アカカルト (読む)	春	1	中川 慎二	火 4
		秋	2	河村 克俊
ドイツ語アカカルト (書く)	春	1	シュビンレル T.	水 5
		秋	2	シュビンレル T.
基礎中国語Ⅰ	春	1	何 云艶	木 2
		2	孫 爽	水 2
基礎中国語Ⅱ	秋	1	何 云艶	木 2
		2	孫 爽	水 2
基礎中国語Ⅲ	春	1	陳 学雄	金 4
基礎中国語Ⅳ	秋	1	陳 学雄	金 4
中国語中級	春	1	何 云艶	月 4
		2	宋 新亜	金 4
	秋	3	何 云艶	月 4
		4	宋 新亜	金 4
朝鮮語初級Ⅰ	春	1	李 秀旻	月 3
		2	川本 理絵	月 4
		3	李 秀旻	木 2
		4	森 貴実代	金 5
朝鮮語初級Ⅱ	秋	1	李 秀旻	月 3
		2	川本 理絵	月 4
		3	李 秀旻	木 2

科目名	学期	クラス	担当者	曜日・時限	
朝鮮語初級Ⅲ	春	1	魯 惠英	火 4	
		2	柳 圭相	火 2	
朝鮮語中級	秋	1	魯 惠英	火 4	
		2	柳 圭相	火 2	
スペイン語初級Ⅰ	春	1	アギラル ミルトン	火 3	
		2	禪野 美帆	木 3	
スペイン語初級Ⅱ	秋	1	アギラル ミルトン	火 3	
スペイン語初級Ⅲ	春	1	ムニョス M. J.	火 3	
		秋	1	ムニョス M. J.	火 4
			2	ムニョス M. J.	火 3
スペイン語中級	秋	3	ムニョス M. J.	火 4	
		1	バクン エレナ	木 2	
ロシア語初級Ⅰ	春	1	バクン エレナ	木 2	
ロシア語初級Ⅱ	秋	1	バクン エレナ	木 2	
		1	バクン エレナ	木 3	
ロシア語初中級	秋	2	バクン エレナ	木 3	
		イタリヤ語初級Ⅰ	春	1	落合 理恵子
2	渋谷 陽子			木 4	
3	菅野 類			月 4	
4	菅野 類			月 5	
秋	5		渋谷 陽子	木 5	
	6		菅野 類	月 4	
イタリヤ語初級Ⅱ	秋	1	渋谷 陽子	木 5	
		2	落合 理恵子	火 3	
		3	渋谷 陽子	木 4	
		4	菅野 類	月 5	
イタリヤ語初中級	秋	1	落合 理恵子	火 4	
		2	落合 理恵子	火 4	
ポルトガル語初級Ⅰ	春	1	村松 英理子	水 2	
ポルトガル語初級Ⅱ	秋	1	村松 英理子	水 2	
ポルトガル語初中級	春	1	村松 英理子	水 3	
		秋	2	村松 英理子	水 3
アラビア語初級Ⅰ	春	1	村田 靖子	火 4	
		秋	2	村田 靖子	火 3
アラビア語初級Ⅱ	春	1	村田 靖子	火 3	
		秋	2	村田 靖子	火 4
アラビア語初中級	春	1	村田 靖子	火 5	
インドネシア語初級Ⅰ	春	1	富永 泰代	水 2	
		2	富永 泰代	水 4	
インドネシア語初級Ⅱ	秋	1	富永 泰代	水 2	
		2	富永 泰代	水 4	
インドネシア語初中級	春	1	富永 泰代	水 3	
		秋	2	富永 泰代	水 3
日本手話初級Ⅰ <b>申込科目</b>	春	1	馬場 博史	木 2	
		2	馬場 博史	木 3	
日本手話初級Ⅱ	秋	1	馬場 博史	木 2	

※開講キャンパスは全て西宮上ヶ原キャンパス

※開講クラス、担当者、曜日・時限は2024年2月現在のものです。  
最新の情報は、必ず kwic で確認してください。

## 履修者の声



# 英語 e-learning 教材の 利用希望者を募集します！

ALC NetAcademy NEXT  
TOEIC® L&Rテスト突破コース  
〈500点・600点・730点〉

詳細はkwicを  
チェック！



学習時間 約40時間／約5か月半

利用料無料（申込要）

インターネット環境があれば、  
いつでもどこでも利用可能



## 教材の特徴

～ TOEIC® L&R テストのスコアアップを目指します！～

- ①簡易版問題を解きながら、「テスト攻略のポイント」を知識として学べる。
- ②繰り返し演習問題に取り組むことで「実践力」を養うことができる。
- ③本番同様の「模擬試験」を収録。受験後は予想スコア、弱点診断が表示される。

春学期

申込期間：2024年 3月18日（月）～4月15日（月）

利用期間：2024年 4月18日（木）～9月30日（月）

秋学期

申込期間：2024年 9月 2日（月）～9月30日（月）

利用期間：2024年10月 3日（木）～2025年3月31日（月）

申込方法・詳細は kwic をご確認ください。





## 言語教育研究センター視聴覚室

視聴覚室では、CD、カセットテープ、DVD、BD（ブルーレイディスク）、ビデオなどの外国語視聴覚資料の利用や貸出のサービスを提供しています。外国語の学習効果をより一層高めたい人はもちろん、留学準備に各検定試験の勉強をしている人は、一度視聴覚室をのぞいてみてください。資料を有効に利用することにより外国語との新しい出会いがあるかもしれません。なお、資料は関西学院大学図書館OPACにて検索可能です。

### 場 所

西宮上ヶ原キャンパス G号館 1階（国際教育・協力センター向かい）

### 利用時間

	室内利用	カウンターサービス
平日	8:50 ~ 16:50	8:50 ~ 11:30 12:30 ~ 16:50

※開室状況については、別途、kwicで確認してください。

### 利用案内

検定関係資料・月刊継続資料の全て、その他学習用資料のほとんどを自由に閲覧することができます。室内の機器を使用して試聴してから借りることも可能です。視聴したい資料のタイトルが分かる場合はOPAC検索サイトで検索後、カウンタースタッフに申し出てください。また学習目的であれば、資料を持参し、機器のみ利用することもできます。※利用には学生証が必要です。

#### 貸出について

貸出できる資料	CD・CD-ROM・カセットテープ・テキスト
貸出期間	2週間（延長可能）
貸出資料数	3タイトルまで

各言語別（英語、フランス語、ドイツ語、中国語、朝鮮語、スペイン語など）に入門から留学準備レベルまでの資料、検定対策資料、また月刊雑誌等を多数揃えています。

#### 室内利用について

利用できる資料	CD・CD-ROM（MP3）・カセットテープ・テキスト・DVD・BD・ビデオ
利用できる機器	CD・MD・カセットデッキ／DVDプレイヤー／BDプレイヤー／VHSビデオデッキ

※ビデオ・DVD・BDの室外持出しはできません。

## Q&A

**Q** カウンターサービス時間外（11:30～12:30）の間もDVDの視聴など、機器の利用はできますか？

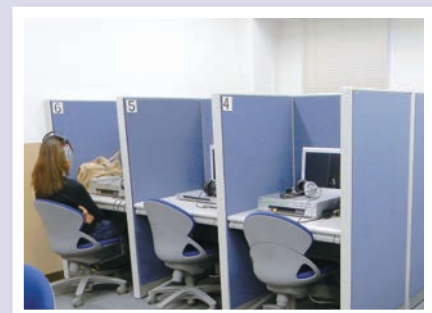
**A** 11:30までに手続きをすれば、その時間も利用することができます。

**Q** 長期の休み中も、貸出期間は通常の2週間ですか？

**A** 長期休暇中に関しては、特別長期貸出期間をその都度設定しています。

**Q** 神戸三田・西宮聖和キャンパスの図書館で資料の取り寄せ・返却はできますか？

**A** いいえ、貸出・返却ともに西宮上ヶ原キャンパス視聴覚室で行う必要があります。神戸三田キャンパス図書メディア館、西宮聖和キャンパス図書館にも検定関係資料を配架していますので、必要に応じて、これら図書館施設を利用してください。



# 学内実施の英語運用能力試験

詳細はkwicを  
チェック!



英語インテンシブ・プログラム、「英語コミュニケーション文化」副専攻プログラム、および海外留学プログラムなどの申し込みを考えている学生は、所定の英語運用能力試験を受験する必要があります。

ここに掲載されている試験のスコアは、自動的にレベル認定されるため、点数表の提出は不要です。レベル認定の詳細は p.9 を確認してください。また、受験後自動的にポートフォリオ (p.26) ヘスコアが反映されます。

## TOEIC® L&R IP テスト



全学 TOEIC® (オンライン) 無料実施 主催：関西学院大学

試験日	実施キャンパス	対象者	受験料	申込期間	申込方法	結果返却予定日	詳細確認方法
5月31日(金)～ 6月10日(月)	オンライン	神・文・社会・法・経済・商・人間福祉・ 教育・国際・理・工・生命環境・建築学部 1年生および国際学部3年生	—	申込不要 ※受験必須		テスト実施終了日の 翌日 10時以降	kwic お知らせ
11月29日(金)～ 12月9日(月)		神・文・社会・法・経済・商・人間福祉・教育・ 理・工・生命環境・建築学部2年生					



有料実施 主催：教務機構エクステンションプログラム

試験日	実施キャンパス	対象者	受験料	申込期間	申込方法	結果返却予定日	詳細確認方法
7月6日(土)	NUC	全学部・研究科在学生	4,500円 (税込)	3月1日(金)～6月28日(金)	本学「エクステンションプログラムホームページ」の申込専用ページから申し込み。	7月中旬	本学「エクステンションプログラム」パンフレットまたはホームページ
12月14日(土)				3月1日(金)～12月6日(金)		12月下旬	

## TOEFL ITP® テスト

有料実施 主催：関西学院大学

試験日	実施キャンパス	対象者	受験料	申込期間	申込方法	結果返却予定日	詳細確認方法
4月27日(土)	NUC	全学部・研究科在学生	4,600円 (税込)	3月18日(月)～4月19日(金)	関西学院大学 生活協同組合 KG フォーラム店サービスカウンターまたは三田 Toy Box に設置されている申込書に記入し、受験料と共に提出。	5月20日(月)	関西学院大学 生活協同組合 KG フォーラム店 サービスカウンター または 三田 Toy Box
6月22日(土)				6月10日(月)～6月21日(金)		7月11日(木)	
9月21日(土)				8月26日(月)～9月13日(金)		10月11日(金)	
10月5日(土)				9月17日(火)～9月27日(金)		10月24日(木)	
11月16日(土)				9月30日(月)～11月8日(金)		12月5日(木)	
2025年 3月21日(金)				2025年 1月15日(水)～3月13日(木)		2025年 4月10日(木)	



無料実施 主催：関西学院大学

試験日	実施キャンパス	対象者	受験料	申込期間	申込方法	結果返却予定日	詳細確認方法
6月22日(土)	NUC	学部正規学生 300名(抽選)	—	5月13日(月)～6月3日(月)	kwicの言語教育研究センターキャビネットに掲載のWeb申込フォームから申し込み。	7月11日(木)	kwicの言語教育研究センターキャビネット
9月21日(土)		学部正規学生 350名(抽選)		7月29日(月)～8月19日(月)		10月11日(金)	
10月5日(土)		学部正規学生 350名(抽選)		8月26日(月)～9月9日(月)		10月24日(木)	

※過去に実施された無料 TOEFL ITP® テストを無断欠席された方は申し込みできません。

総合政策学部 TOEFL® (デジタル版) 無料実施 主催：総合政策学部

試験日	実施キャンパス	対象者	受験料	申込期間	申込方法	結果返却予定日	詳細確認方法
3月中旬～末頃	オンライン	総合政策学部新入生	—	申込不要 ※受験必須		—	総合政策学部
12月上旬予定		EC2・EC4・EC6の履修者				—	

※総合政策学部生以外は受験できません。

NUC：西宮上ヶ原キャンパス

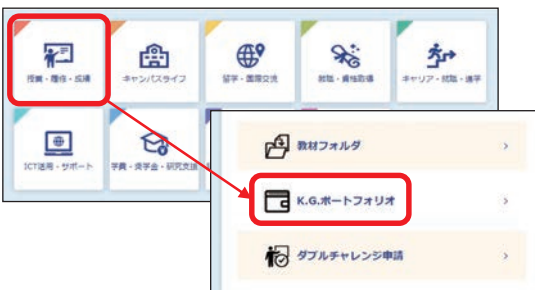
# K.G.ポートフォリオ

関西学院大学では、大学生活における経験を蓄積して役立てられるポートフォリオの活用を推進しています。

大学では、授業を通じた専門知識の修得、語学力の向上や留学、クラブ活動・アルバイト・ボランティア・インターンシップといった課外活動など、様々な経験を積む機会があります。これらの経験は、日々の学びの向上だけではなく、就職や大学院進学などのキャリアを考える時に貴重な財産となります。

ポートフォリオを使ってこまめに大学生活の振り返りを行うことで、以前よりもレベルアップしている自分に気づき、なりたい自分に近づいていることを実感できるはずです。自分の強みを見つけたい時や将来の進路に迷った時、ポートフォリオは強力なサポートツールになります。皆さんのよりよい未来のために、是非、ポートフォリオを役立ててください。

## PCからのアクセス方法



kwicの「授業・履修・成績」にある「K.G.ポートフォリオ」よりアクセス

## ダウンロード方法



※[Android][Google Play]は、Google Inc.の商標または登録商標です。  
 ※[Apple]は、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。  
 ※[App Store]はApple Inc.のサービスマークです。  
 ※[iOS]は、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されています。  
 ※QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。

## 語学学習や海外研修の記録を通じて外国語能力を伸ばし、自分の世界を広げよう 言語教育研究センターでの活用事例

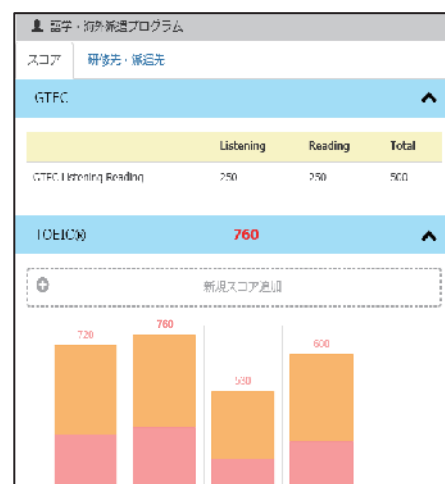
入学時に受験するGTEC、入学後に受験するTOEIC® L&R IPテスト、TOEFL ITP® TESTのスコアを時系列に表示します。学外で公式テストを受験した場合も、自分でポートフォリオにスコアを入力でき、学習の進捗状況が一目でわかります。

海外研修参加後のアンケートをポートフォリオ上で回答し、研修時の気づきや経験を蓄積することができます。



アンケートに回答し、自分の感じたことを記録する

語学学習や海外留学・研修の経験を記録する



本システムは、スマートフォンの利用を推奨するものですが、学内外のPCでも多くの機能は利用することができます。推奨環境は、kwicの学生キャビネットにある情報化推進機構「K.G.Portfolio」に掲載のマニュアルをご参照ください。掲載している機能やデータ連携は2023年12月現在のものです。

機能やデータ連携を予告なく追加・停止する可能性があります。

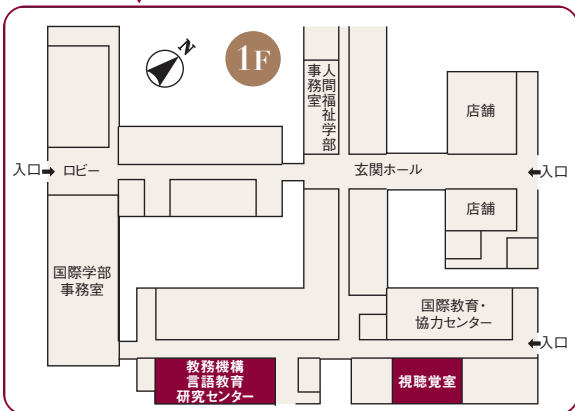
みなさんの取り組みを支援するため、権限が与えられた教職員が厳格な管理の下、メニューの各機能の情報を参照することがあります。

アプリの利用料は無料ですが、ダウンロードや利用時にかかるパケット通信料は利用者負担になります。

KSC：神戸三田キャンパス



NUC：西宮上ヶ原キャンパス



## 関西学院大学 教務機構 言語教育研究センター

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

TEL：0798-54-6180 FAX：0798-54-6190

ホームページ：<https://www.kwansei.ac.jp/education/language/center>

